

豆州草津温泉真景圖

大正三年
新版

複製不許

起原沿革
草津温泉は景行天皇庚戌の年日本武尊東征の途に發見せられたり元正天皇の養老年間行基僧正の曾孫に傳りて神功を世に宣傳せられたる源賴朝の建久四年湖間山麓に遊狩し來りて此温泉に死す現より白旗の湯と稱するもの即ち之を草津とも來浴の意ありて早さず徳川幕府の世に遠く温泉を江戸に搬して成る將軍の御湯に供す明治の昭代博士（ワ）氏來りて醫學溫泉として世界無比と稱し之を切ふたて多量に採りしる有と傳へし草津温泉と稱せられたり

効能
痛疾諸病
リウマチス
徵入梅毒
疥癬病
胃腸病
火傷
金瘡
腦痛
神經痛
先天遺毒
皮膚病
眼病
神經衰弱
トウホム
脚氣

